

すかがわ統計月報 2年3月発行

須賀川公共職業安定所
石川地方職業相談室

962-0865 須賀川市妙見121-1 (電話)0248-76-8609

963-7845 石川郡石川町字高田234-1 (電話)0247-26-2484

管内の雇用情勢(令和2年2月内容。パートを含む)

求人倍率

■新規求人倍率 1.95倍(対前年同月比0.10ポイント増、対前月比0.33ポイント増)

2月の新たな求職申込みは468件、求人申込みは913人分でした。
これは、1件の求職申込みに対し1.95人分の求人が申込みされたこととなります。

※新規求人倍率:新規求人数/新規求職者数

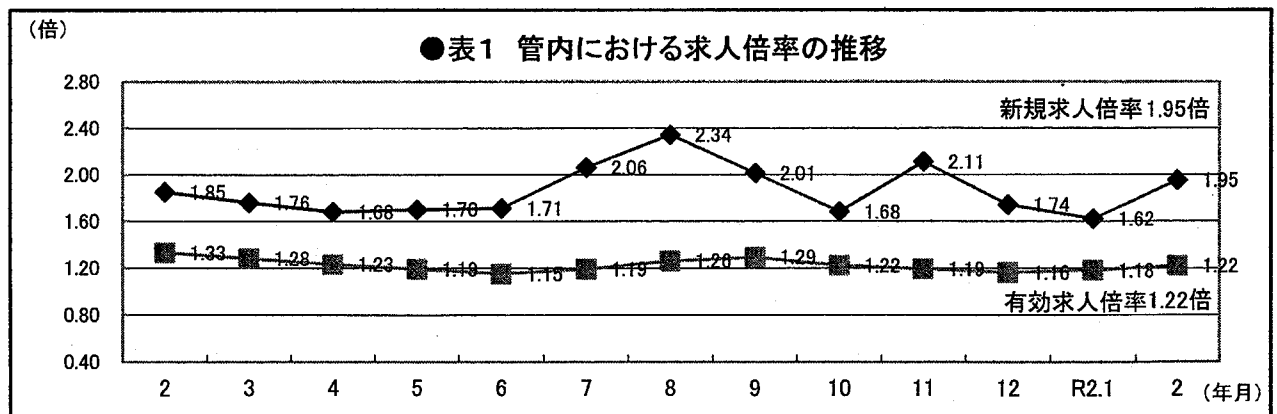
新規求人倍率は、労働力需給状況の変化の先行的な動きをとらえることができるとされています。

■有効求人倍率 1.22倍(対前年同月比0.11ポイント減、対前月比0.04ポイント増)

1月から引き続き求職している方と2月に新たに求職申込みした方の合計が1,853人であったのに対し、1月から繰り越された求人と2月に新たに申込みされた求人の合計は2,269人でした。
これは、1人の求職者に対し1.22人分の求人になります。

※有効求人倍率:有効求人数/有効求職者数

有効求人倍率は、労働市場の需給状況を示す代表的な指数とされています。

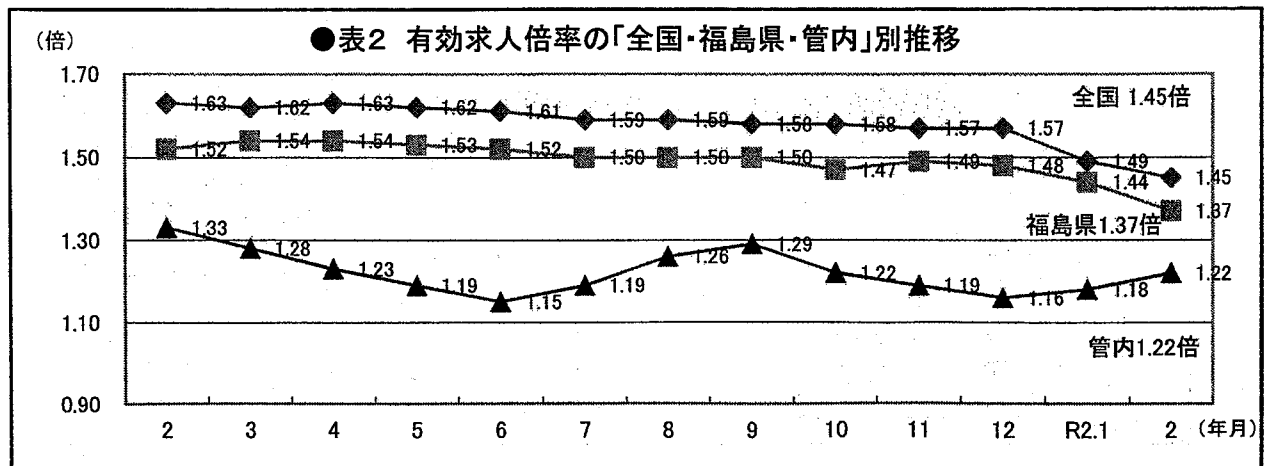


■有効求人倍率 【全国】1.45倍(対前年同月比0.18ポイント減、対前月比0.04ポイント減)

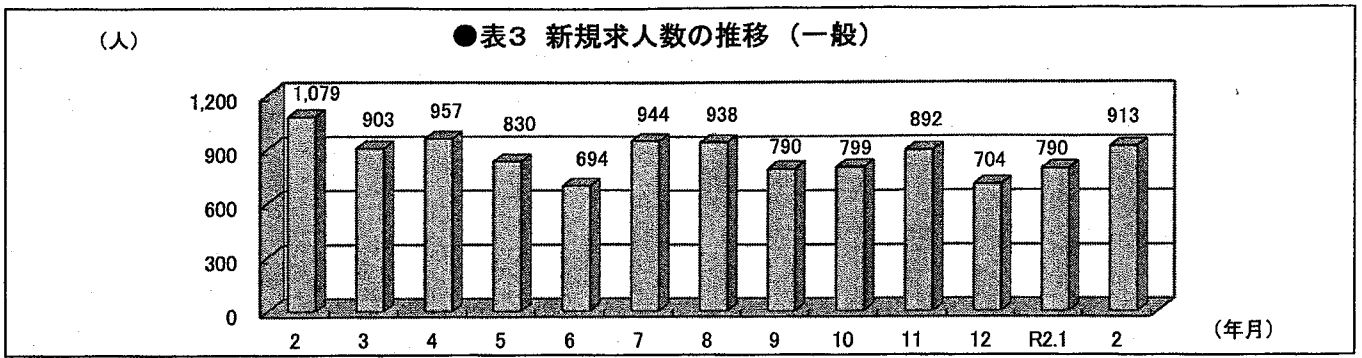
【福島県】1.37倍(対前年同月比0.15ポイント減、対前月比0.07ポイント減)

【管内】1.22倍(対前年同月比0.11ポイント減、対前月比0.04ポイント増)

※なお、令和元年12月以前の数値は、令和2年1月分公表時に新季節指数により改訂されています。



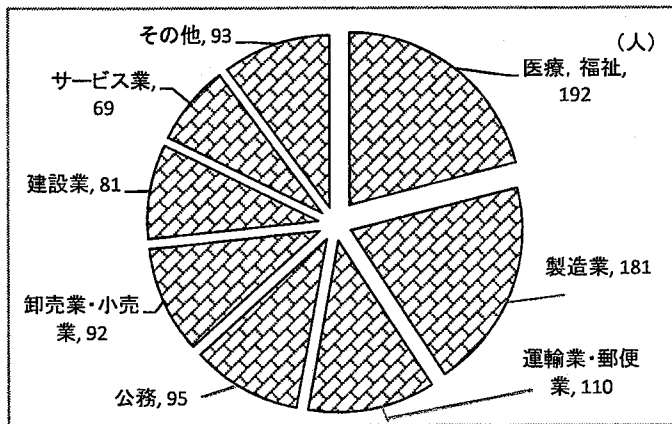
■新規求人数 913人(対前年同月比15.4%減、対前月比15.6%増)(表3)



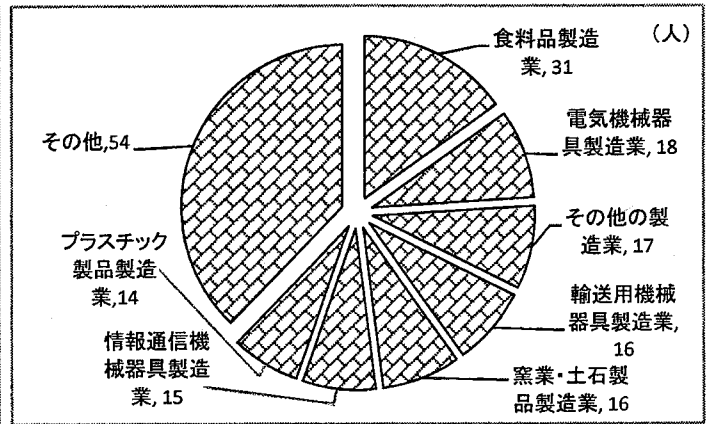
2月の新規求人数を産業別に見ると、医療・福祉が192人と最も多く、全体の21.0%を占めており、次いで製造業、運輸業・郵便業、公務となっています。(表4)

また、製造業求人の内訳は食料品製造業が31人と最も多く、製造業全体の17.1%を占めており、次いで、電気機械器具製造業、その他の製造業、輸送用機械器具製造業、窯業・土石製品製造業となっています。(表5)

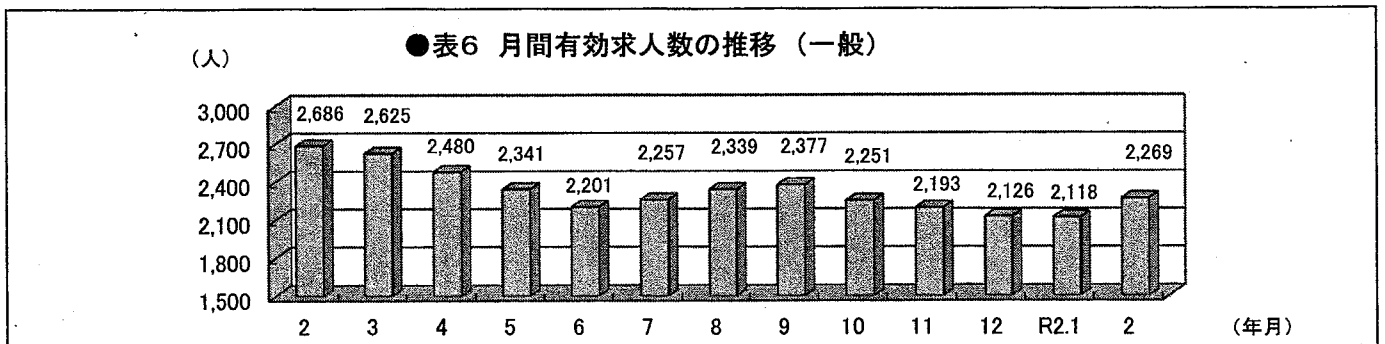
●表4 新規求人数の産業別内訳(2月)



●表5 新規求人数(製造業)内訳(2月)

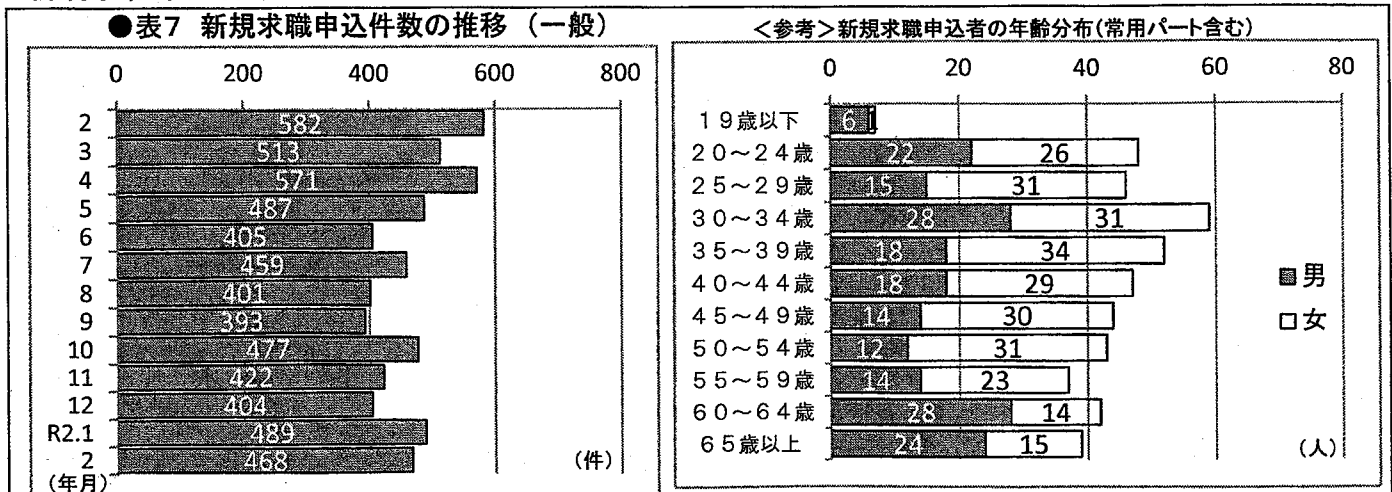


■月間有効求人数 2,269人(対前年同月比15.5%減、対前月比7.1%増)(表6)

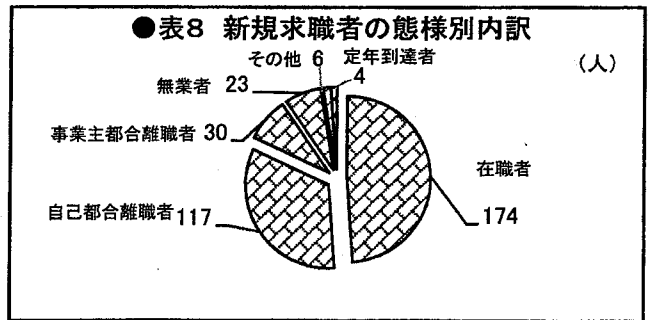


求 職

■新規求職申込件数 468件(対前年同月比19.6%減、対前月比4.3%減)(表7)

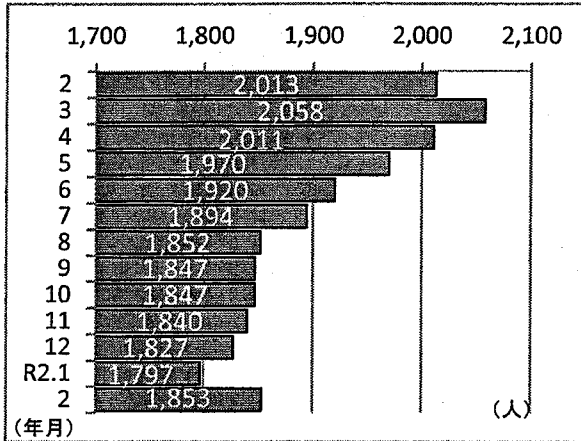


2月の新規求職申込件数354件(パートを除く常用。)を態様別に見ると、在職者が174人と最も多く、全体の49.2%を占めており、次いで自己都合離職者(構成比33.1%)、事業主都合離職者(同8.5%)、無業者(同6.5%)、その他(同1.7%)となっています。(表8)

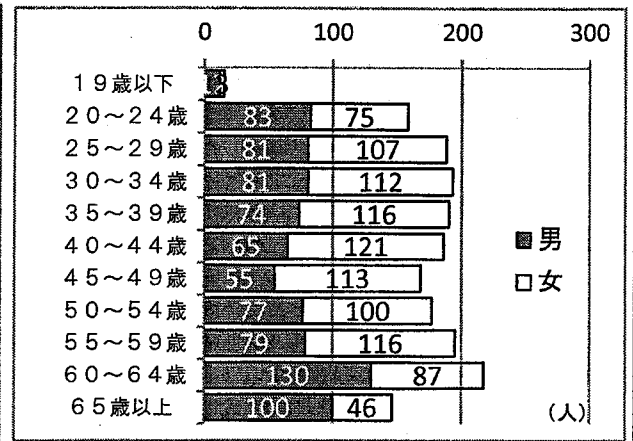


■月間有効求職者数 1,853人(対前年同月比7.9%減、対前月比3.1%増)(表9)

●表9 月間有効求職者数の推移(一般)



<参考>月間有効求職者の年齢分布(常用パート含む)



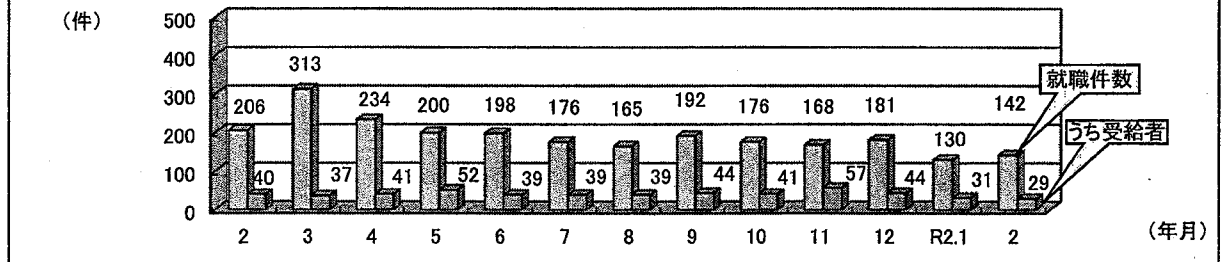
敷地内駐車場が満車の場合、第2駐車場をご利用下さい。

就職

■就職件数 142件(対前年同月比31.1%減、対前月比9.2%増)

■就職件数のうち保険受給者 29件(対前年同月比27.5%減、対前月比6.5%減)(表10)

●表10 就職件数、就職件数(うち雇用保険受給者)の推移



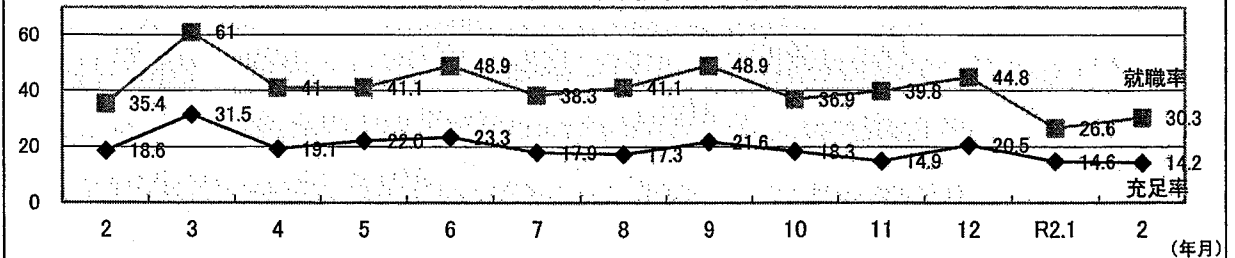
充足率、就職率

■充足率 14.2%(対前年同月比4.4ポイント減、対前月比0.4ポイント減)

■就職率 30.3%(対前年同月比5.1ポイント減、対前月比3.7ポイント増)(表11)

充足率は、新規求人のうちどれだけ充足したかを示します。就職率は、新規求職のうちどれだけ就職したかを示します。

●表11 充足率、就職率の推移

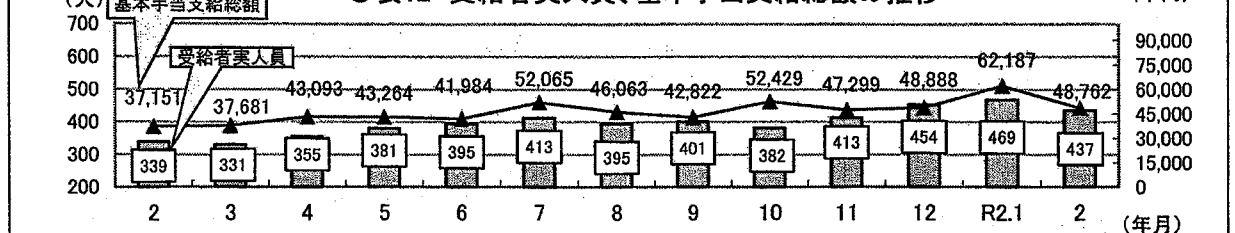


雇用保険

■雇用保険受給者(一般)実人員 437人(対前年同月比29.0%増、対前月比6.8%減)

■雇用保険基本手当支給総額 48,762千円(対前年同月比31.3%増、対前月比21.6%減)(表12)

●表12 受給者実人員、基本手当支給総額の推移



新型コロナウイルス Q&A

令和2年2月22日時点版

心配な時には

Q1 風邪のような症状があり心配です。どうしたらいいですか？

A 発熱などの風邪の症状があるときは、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。
毎日体温を測定して記録しましょう。

Q3 最寄りの保健所等(帰国者・接触者相談センター)に相談するとどうなりますか？

A 電話での相談を踏まえて、感染の疑いがある場合には、必要に応じて、新型コロナウイルス感染症患者の診察ができる「帰国者・接触者外来」を確実に受診できるよう調整します。

予防について

Q4 新型コロナウイルスにはどうやって感染しますか？

A 現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

- ① 感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫による「飛沫感染」
- ② ウイルスに触れた手で口や鼻を触ることによる「接触感染」

医療機関を受診するとき

Q6 医療機関を受診するときに気を付けることはありますか？

A 複数の医療機関を受診せず、「帰国者・接触者相談センター」等から紹介された医療機関(「帰国者・接触者外来」など)を受診してください。受診するときは、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。

Q2 感染したかも?と思ったらどうしたらいいですか？



A 以下の場合には、最寄りの保健所等にある「帰国者・接触者相談センター」に電話で相談しましょう。

- ① 風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上続く
- ② 強いだるさや息苦しさがある



・重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方に加えて、念のため妊婦さんは、こうした状態が2日程度続いたら相談しましょう。

・症状がこの基準に満たない場合には、かかりつけ医や近隣の医療機関にご相談ください。

Q5 感染予防のためにできることはありますか？

A 以下のことを心がけましょう。

- ① 石鹸やアルコール消毒液などによる手洗い
- ② 正しいマスクの着用を含む咳エチケット
- ③ 高齢者や持病のある方は公共交通機関や人込みを避ける

新型コロナウイルスについて

Q7 感染しても症状が出ない人がいますが、その人からも感染しますか？

A 現状では、はっきりしたことはわかっていません。通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性も最も高くなると言われています。

